

EnSight 補足資料

# 実験動画の同期表示

---

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

**CYBERNET**

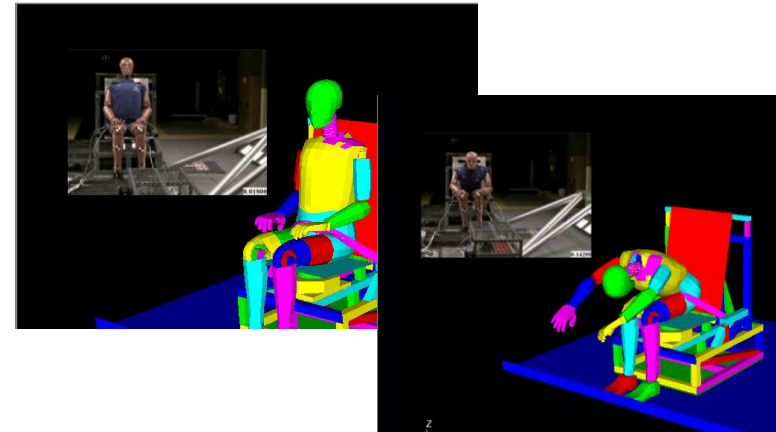
# はじめに


下図の例では、実験結果（動画）と解析結果を EnSight の同じビューの中に表示しています。

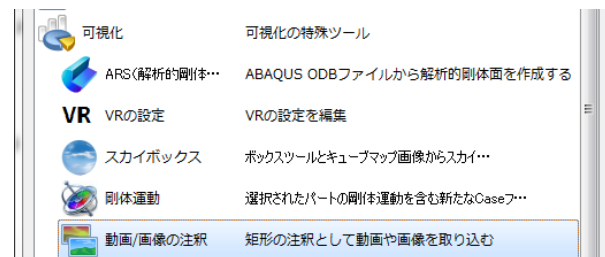
MPEG/AVI の動画を EnSight の中に読み込み、時系列データの解析時刻と同期をとって表示することができます。

## 目次

- ・1.動画ファイルの読み込み
- ・2.表示エリアの作成
- ・3.同期の調整
- ・4.再生



ユーザーツール  の[可視化]>[動画/画像の注釈]から動画ファイルを読み込むと、上記項目の 1,2を一発で実行できます。

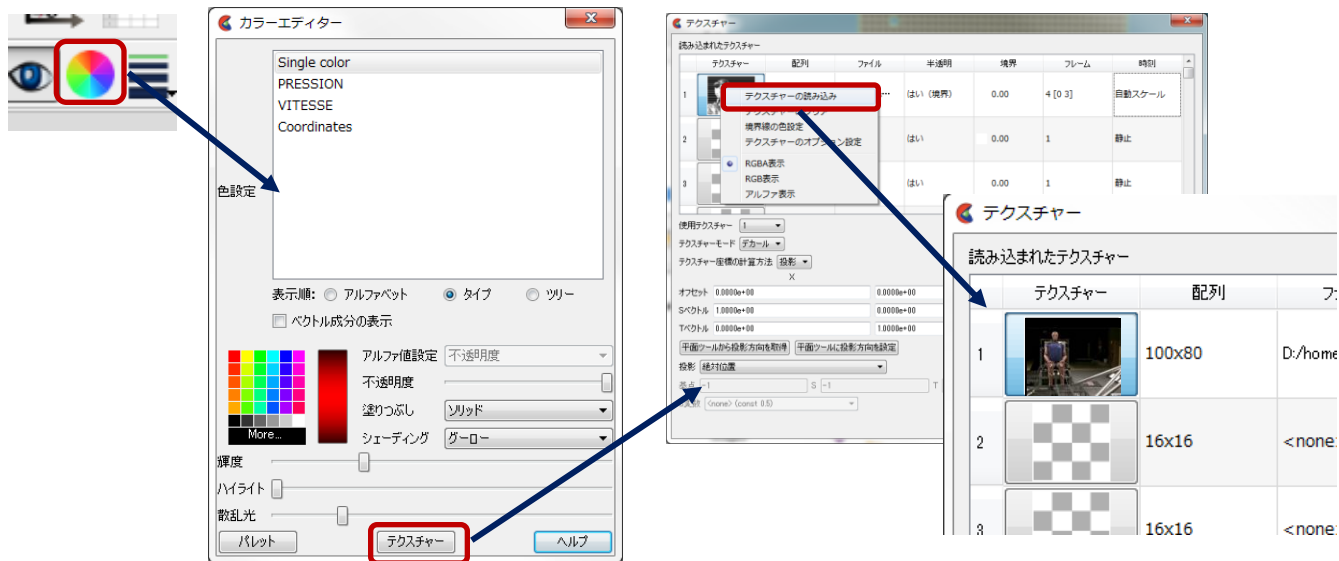


# 動画ファイルの読み込み

まず最初に、解析結果と一緒に表示したい動画を準備してください。  
AVI や MPEG ファイルを準備します。

デフォルトの設定では、動画の全フレームは時系列データの全区間に均等に割り当てられます。

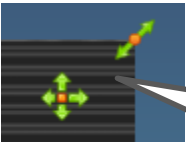

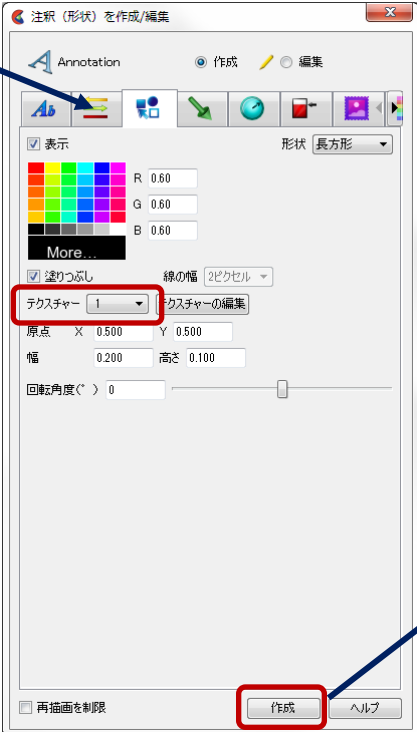
- ① 色/透明度アイコン  からテクスチャのエディタダイアログを開きます。  
マウス右ボタンから Load texture を選択し、動画を読み込みます。



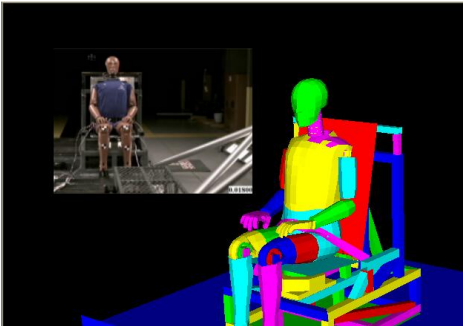
# 表示エリアの作成

動画は、注釈 (Annotation) モードで作成できる板 (2D shapes) に貼り付けることができます。

- ② 注釈 (Annotation) モードに入り、形状(2D shapes) タブを選択します。  
テクスチャーの項目で動画のID番号(ここでは 1)を選択し、[作成]ボタンをクリックします。



形状をクリックすると  
このような矢印が表示され  
ドラッグすることでサイズや  
位置の変更ができます。

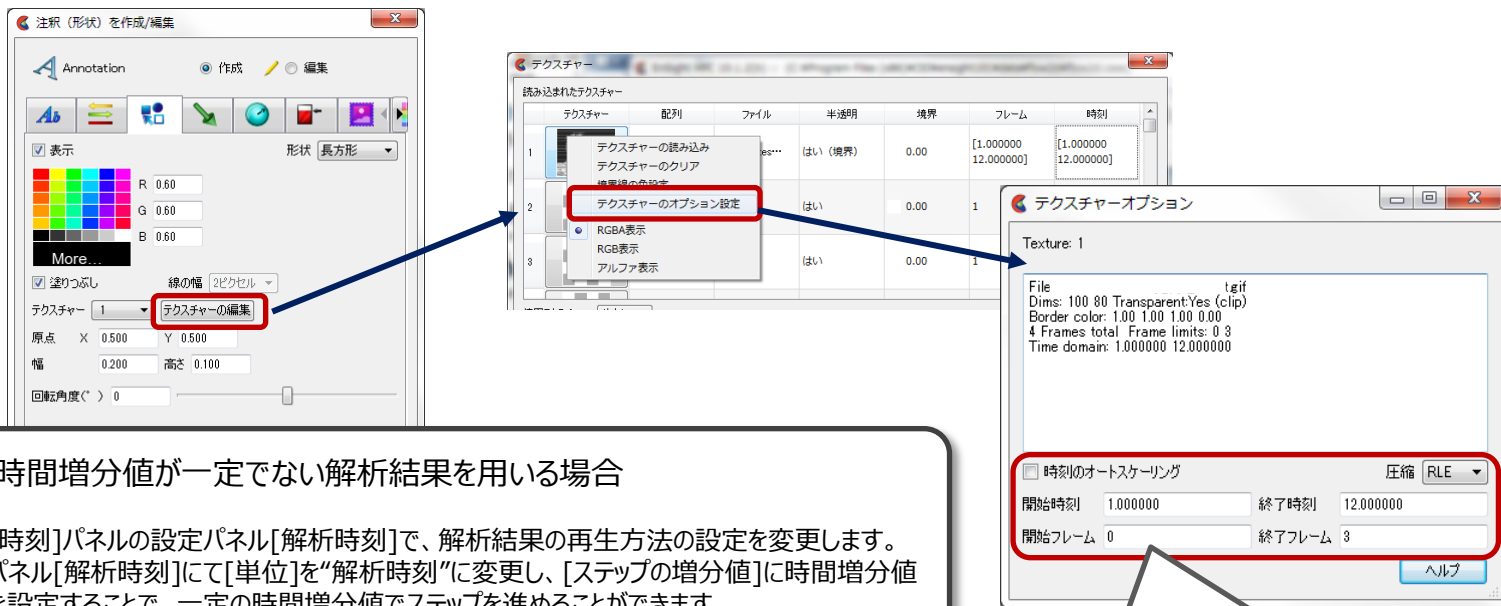


ビューに、テクスチャーが張り付いた形状が  
表示されます。

# 同期の調整

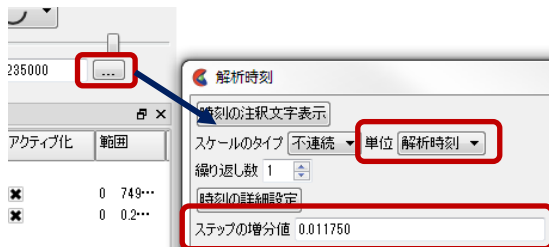
解析結果のステップと動画のフレームの同期設定を行います。

- ③ 注釈 (Annotation) モードの形状(2D shapes) タブで、テキストの編集をクリックします。  
表示されたテキストパネルの動画の項目で右クリックから [テキストのオプション設定] を選択します。  
表示された[テキストオプション]パネルで設定を行います。



## 時間増分値が一定でない解析結果を用いる場合

[時刻]パネルの設定パネル[解析時刻]で、解析結果の再生方法の設定を変更します。パネル[解析時刻]にて[単位]を“解析時刻”に変更し、[ステップの増分値]に時間増分値を設定することで、一定の時間増分値でステップを進めることができます。



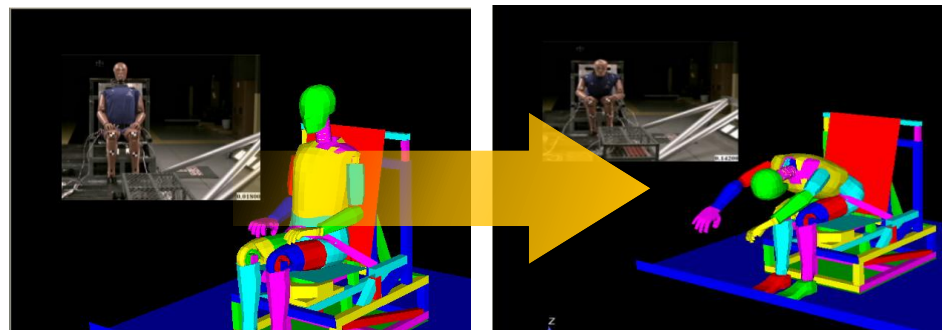
解析データの開始時刻と終了時刻、および動画の開始フレームと終了フレームを指定することで同期の設定を行います。

開始/終了時刻での入力単位は、ステップ、もしくは時刻の双方が設定可能です。切り替えは、[時刻]パネルから開くことができる[解析時刻]パネルで行います。

## 再生

時系列アニメーションを行うと、動画も自動で同期再生されます。

④ 時刻パネルの再生ボタンをクリックします。



ご利用上の注意：

本書中の解説、及び、図、表は文書による許可なしに、その全体または一部を無断で使用、複製することはできません。

このドキュメントに記載されている事柄は、将来予告無しに変更される事があります。なお、サイバネットでは記載内容に関して正確であることに努めていますが、本書の利用に関して生じた損害については法律上のいかなる責任も負いません。

EnSight は米国 CEI 社の商標です。  
上記以外の製品名も一般に開発各社の商標、あるいは登録商標です。

サイバネットシステム株式会社